
Fate = **魔女 + 狂戦士**

黒の契約者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

F a t e Ⅱ 魔女＋狂戦士

【Nコード】

N 7 8 3 6 U

【作者名】

黒の契約者

【あらすじ】

キヤスカを救くう事が出来なかったガッツ。

キヤスカを救う為、反英霊として聖杯戦争に参加する事を決める。召還された先には倒れ込むキヤスター。

キヤスカとキヤスター。2人の魔女と関わる事になったガッツのF a t e は？

Level 11プロローグ

俺は、何も無い。何も聞こえない。ただただ果てしない闇の中に俺は漂っていた。闇の中に感じるのは、殺意、憎悪、恐怖などの人間にとっても負の要素でしかない感情が渦巻いていた。

(ここは何処だ…この暗闇は…地獄か。俺は“アイツ”を救えたのか?…)

記憶を辿っていくが、ある一定以上の過去から先が、思い出せなくなっている。

あと少しで思い出せるという所で、まるでノイズがかかる用に思い出せなくなる。

そのノイズの間に見えるのは、“アイツ”の『笑顔』や『泣き顔』、人間ではない醜いバケモノどもに犯されている『苦痛の顔』なのが、余計に今の状況の自分の不甲斐なさを思い知らされる。

すぐ近くの“アイツ”の幻影に手を伸ばすが、掴むことが出来ない。幻だから捕まえられる筈はないのだが、俺の手は比喩ではなく本当に掴めないのだ。その左腕は、“アイツ”を助ける時に、バケモノにくれてやったからだ。

まだ、残っている生身の右腕は、俺をあざ笑うかのように、全く動かなかった。過去にイヤだというほど、大剣を振り回し、バケモノどもを抹殺するためだけに鍛えあげてきた腕がだ。

残る左肘で、バケモノどもに犯され、必死に泣き叫び助けを求めな

がら、ドンドン遠くに引きずられていく“アイツ”の手を掴んでやれない。

自分の力のなさに、下唇を噛み切り、血の味で口の中がいつぱいになって、感覚が戻っているのに気付いた時にはもう“アイツ”の姿は消えていた。

目の前の闇に鏡の用に写る自分の姿。

（左腕も…右目も…。惚れた女も、守れねーか。元鷹の騎士団切り込み隊長が聞いて呆れるぜ）

体のいたる所には、生傷が絶えず、右目と左肘から先は、数多のバケモノ、人間との闘いで

髪は、呪いの代償として、一部が白くなっていた。

我ながらこのポロボロの体で、今まで動いていたと思う。再び目を閉じると、思い出が蘇る。戦場を“アイツ”と駆け抜けたこと、家族同然の団員の仲間達、そしてその家族同然の仲間が俺と“アイツ”とグリフォスを除いて虐殺されたこと、最後に“アイツ”と結ばれたこと。

幾つもの思い出が集まり、俺が完成する。もう地獄に行く準備はできた。ただ、ただ心残りは1つ。

“キヤスカ”を救えるのなら…

「俺は、世界との契約を結ぼう」

その瞬間、闇は光へと変わった。俺を彼方へ導くように……

俺は気がつけば、雨が降る森の中に立っていた。

「私を助けなさい」

それだけを告げ水溜まりに頭から倒れ込んだ。目の前には、紫のフードをかぶった女が倒れていた。呼吸は荒く、何故か体が透けていた。

だが、後少ししか保たないのは誰の目にも見えていた。ただの行き倒れなら無視していたかもしれない。だが、俺は、彼女を無視出来なかった。目の前の女は、“キヤスカ”と同じ魔女だったからだ。

キヤスカとキヤスター、偶然にも似た名前の魔女との最悪の出逢いだった。

Level11プロローグ(後書き)

前の奴を辞めてこっちを本格化しようと思っているんですが…感想を宜しくお願いします

(.o.(ノ).o.(ノ).o.(ノ)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7836u/>

Fate = 魔女 + 狂戦士

2011年10月8日02時35分発行